# PRTG Network Monitor で バッファローTeraStation を監視する

Rev. 1.0.1 2022/10/14



1	はじ	こめに	2
2	PR'	ΓG による TeraStation の監視について	2
3	監視	見までの手順	2
	3.1	前提となる環境	2
	3.2	TeraStation の SNMP 有効化	2
	Ter	aStation の SNMP 有効化手順	2
	3.3	PRTG での監視設定	4
	デノ	バイス(監視対象機器)として TeraStation を追加	4
	デノ	「イス追加手順	4
	3.4	センサー(監視項目)の自動検出	7
	自重	1検出手順	7
	3.5	自動検出で追加されたセンサー(監視項目)の内容	9
	Buf	falo TeraStation システム正常性	10
	Ter	aStation Array	12
	Ter	aStation Disk	13
	SN	MP トラフィック	14
	SN	MP CPU の負荷	15
	SN	MP Linux の負荷平均	16
	SN	MP Linux メモリ情報	17
	Pin	g	18
	3.6	TeraStationの設定と使用状況によって追加されるセンサー	19
	Ter	aStation Logical Vol	19
	Ter	aStation iSCSI Vo	19
	3.7	センサー(監視項目)の手動追加	19
	デフ	'オルトセンサーの手動追加	19
	手重	b追加手順	19
	3.8	TeraStation の MIB をインポートしてカスタムセンサーを作成	20
	SN	MP ライブラリセンサーの追加手順	20
	3.9	SNMP トラップ監視	22
	SN	MP トラップレシーバーセンサーの追加手順	22
	トラ	ラップメッセージの変換と手順	24
4	まと	: め	26

# 1 はじめに

この手順書は、PRTG Network Monitor(PRTG)でバッファローの法人向け NAS: TeraStation シリーズを監視する方法について説明します。

PRTG でどのように TeraStation が監視できるか、また監視までの手順を記載しています。

# 2 PRTG による TeraStation の監視について

PRTG はバッファローTeraStation シリーズ用の専用機能が組み込み済みのため、 TeraStationの状態をかんたんに監視することができます。

# 3 監視までの手順

#### 3.1 前提となる環境

TeraStation の設置、ネットワーク設定は済んでいる前提とします。またドライブ 1~4 で RAID アレイ 1、RAID0 で設定しその他はデフォルトの設定とします。PRTG は監視対象 TeraStation と通信できるものとします。

#### 3.2 TeraStation の SNMP 有効化

PRTGでTeraStationを監視するためには、TeraStationでSNMPを有効化する必要があります。

#### TeraStation の SNMP 有効化手順

TeraStation の Web GUI にログイン。

```
[ネットワーク] ->「SNMP」の歯車アイコンをクリックして SNMP 設定画面へ。
```

= BUFFALD			TS5410D000 (TS5410D)	~
日 ダッシュボード	ネットワーク		🖕 Language 🛛 🗛 📾	•
▶ ファイル共有	🔮 ΙΡアドレス	↓ LANポート 2 192.168.9	1.52	
■ ストレージ	◆ プロキシサーバー	¢		
クラウドストレージ連携     ユーロン・シュージ     コー・シュージ     コー・シューショー     コー・シューショー     コー・シューショー     コー・シューショー     コー・ショー     コー・     コー・	オ ワークグループ/ドメイン	🔅 ワークグループ		
デフリケーション ネットワーク	😾 ポートトランキング	¢		
バックアップ	🌄 サービスボート制限	¢		
× *	SNMP	<b>□</b> ■ <b>◊</b>		
	Pingテスト	¢		
[編集]をクリック。				

SNMP情報				
	バージ	∃ン: SNMPv2		
	SNMP コミュニティ	—名; TeraStatio	n	
	トラップ	通知: 無効		
トラッ	プ通知コミュニティ	<b>一名:</b> 設定されて	こいません。	
h	ラップ通知先IPアド	レス: 設定されて	こいません。	
			編集	開じる

SNMP バージョンを指定して各項目を下記のように設定。

※本手順書では SNMPv2 を使用します。

※SNMP コミュニティー名はデフォルトの「TeraStation」とします。

SNMPv2 を使用する:チェックされていることを確認。	
SNMP コミュニティー名 : TeraStation	
トラップ通知:「有効にする」をチェック。	
トラップ通知設定	
トラップ通知コミュニティー名:TeraStation	
トラップ通知先 IP アドレス:「PRTG サーバーの IP アドレス」	

	SNMP設定	
	* は必須項目です。 💡 🗸	
MP	◎ SNMPv2を使用する	
-	SNMP コミュニティー名 * TeraStation	
ng		
19	トラップ通知: 🔘 有効にする	
	◎ 無効にする	
	- トラップ通知設定	
	トラップ通知コミュニティー名 * TeraStation	
	トラップ通知先IPアドレス* 192.168.91.240	

[OK]をクリック。

「SNMP」のスイッチをオンにする(青にする)。

<i>≡ BUFFALO</i>		
日 ダッシュボード	ネットワーク	
ファイル共有	₽ IPアドレス	▲ LANポート 2 1
<ul><li>ストレージ</li></ul>	◆ プロキシサーバー	¢
🧒 クラウドストレージ連携	ワークグループ/ドメイン	ウークグルーン
アプリケーション	ポートトランキング	ö
▲ ネットワーク		
「 バックアップ	■ サービスボート制限	<u> </u>
☆ 管理	SNMP SNMP	<b>□</b>
	Pingテスト	¢

TeraStation の SNMP 設定は完了です。

#### 3.3 PRTG での監視設定

#### デバイス(監視対象機器)として TeraStation を追加

PRTG では監視対象機器をデバイスとして設定します。TeraStation をデバイスとして追加します。

#### デバイス追加手順

PRTGのWebGUIにログイン。

[デバイス]タブ ->デバイスツリー画面で「デバイスの追加」をクリック。



#### デバイスを追加する位置を指定して[OK]をクリック。

※本手順書ではローカルプローブ配下に追加します。

<section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><text><text><section-header></section-header></text></text></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header>	ſ	デバイスの追加 × ×	皆視問
<text><text><section-header><section-header><section-header></section-header></section-header></section-header></text></text>			
<text><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><text><text><text><text></text></text></text></text></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></text>	トワ- ヘルス	デバイスの親プローブまたは親グループを選択してください。	
<section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header>	10 ントロイ 01 Micros	PRTG マニュアル:デバイスの追加	
<text><section-header><text><text><text><complex-block></complex-block></text></text></text></section-header></text>	11/3/- 1 1.604./ (	新規デバイスの追加	
<section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><text></text></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header>		PRTG では、デバイスに複数のセンサーを設定できます。センサーはグループ構成によって体系化されています。デバイスとその センサーはさまざまな設定(スキャン間隔や資格情報設定など)をその親グループから継承します。	
<complex-block>Product of the term of term of</complex-block>	<ul> <li>Ping</li> <li>(003)</li> </ul>	リストからグループを選択してください	
<u> <u> </u> </u>	✓ disk ✓ SNN	一覧からグループを選択してください。新規デバイスを簡単に作成するには、デバイスツリーのグループ上で右クリ ックして、コンテクストメニューからデ <b>バイス追加</b> を選択します。	
・ の の の の の の の の の の の の の	192.16		·
雪東京本社 雪大阪支社 雪建屋8 小雪建屋8 小雪方C-府中 雪客F 雪合F 小雪内opng 小雪之F 雪東京支店 雪Windows 小雪サーバー 生きサーバー	✓ (101 ✓ (101 ✓ (101 2	▲ 日 ● 日 ー カルプローブ ■ 2000	2021/10/15
「「雪建屋B → 雪 JTC-府中 → 雷 8F → 雷 6F → 雪 市京支店 → 雪 映可文古 → 雪 サーバー 主 マンセル OK	(00) + 12	<ul> <li>□ 雪東京本社</li> <li>▲ 雪 大阪支社</li> <li>↓ 雪 建屋A</li> </ul>	55
一番8F 一番6F 一番10png 一番2F 一番東京支店 一番サーバー 主部サーバー		▲雷·延屋B ▲雷·JTC-府中	2021/01
		ිසි BF	
L 富 2F ・ 富 東京支店 ・ 富 サーバー キョンセル OK	12	*≊'0F └ጬ ntopng	負荷
▲ 密東京支店 ▲ 密サーバー ▲ 密サーバー <u>キャンセル</u> OK		ارت 2F	
キャンセル OK	1	· @ 東京支店	
またンセル OK			
キャンセル OK	10		
	12	キャンセルOK	

デバイスの追加画面「デバイス名とアドレス」に情報を入力。

デバイス名 : 任意の名称 IPv4 アドレス/DNS 名 : TeraStation の IP アドレス

	新規ログエントリ 23 👖 23 😾 8 ✔ 397 🔢		4 検索…
	グループ ローカルプローブ へのデバイスの追加	×	Ť
	新規デバイスの追加		
30	デバイス名とアドレス、自動検出オプションを指定してください。また、必要に応じて、Windows、Linux、VMware/XEN、 SNMP の認証設定を入力してください。		
471)	PRTG マニュアル:デバイスの追加		
			<b>釜視間隔</b> ::
x.v. k.⊐	デバイス名とアドレス		
10 10 10	デバイス名		0
イベントロイ 0 (004) Micros	TeraStation TS5410		
0 kb フォルダー・ 6,604 バ	IP のバージョン ®		
	<ul> <li>IPv4 での接続</li> </ul>		
100	○ IPv6 での接続		
m Ping J#9 V 💙 (003 mail	IPv4 アドレス/DNS 名 <sup>®</sup>		H-RA-
ty 🖌 disk J和			
ム ✓ SNN (税) 5	このフィールドに値を入力してください。		80/1

下部にスクロールし、「SNMP デバイスの資格情報」で以下を入力

引継ぎ元:チェックを外す
※チェックを外すと以下の項目が設定できます。
※上位オブジェクトに設定して引継ぐことも可能。詳細は PRTG マニュアルを参照。
SNMP バージョン:v2c(推奨)を選択
コミュニティ文字列:TeraStation

0 kb ダー・ 04 パ	SNMP デバイスの資格情報	
	○ 引継ぎ元 ローカルブローブ (SNMP バージョン: V2, SNMP ボート: 161, タイムアウト(物): 5 物) SNMP バージョン ◎	
2 Ping 2 (003 2 disk	○ SNMP v1 ● v2c(推渠) ○ SNMP v3	
2 SNN 5 92.16 2 Syst	コミュニティ文字列 ①	18:00 18:00 0:00 0:00
2 (101 2 (101 2 (101	SNMP ポート <sup>®</sup>	21/10/15 24
7 (006 1 • tz	タイムアウト(秒) 0	8 8 8 8 55 日

[OK]をクリック。

Root	
°¢ <b>□</b> —	カルプローブ
0 0 7	ローブデバイス <sup>12</sup>
	✓コアの正常性 100% ✓ブローブの正… 100% ★ センサー追加
🛱 📼 Te	eraStation TS5410 🄛
	センサー追加 自動検出を実行する

これで TeraStation がデバイスとして PRTG に登録されました。

# 3.4 センサー(監視項目)の自動検出

PRTG は監視項目をセンサーとして登録します。テンプレートを使用して自動検出を実行すると、 一般的なセンサー、TeraStation 専用センサーが自動追加され、TeraStation の設定に応じたカス タムセンサーも自動作成/追加されます。

#### 自動検出手順

デバイスを右クリック->自動検出->「テンプレートを使用して自動検出を実行する」をクリック ※注:「自動検出を実行する」を選択すると大量のセンサーが追加される場合があります。

<ul> <li>センサー追加</li> </ul>		U 🕆	
□ ■ TeraStation TS5410 <sup>ド</sup> センサー追加 自	デバイスメニュー C 今すぐスキャン		
🗉 🔓 拠点ごとのグループ	Q 詳細		
□ 🗁 東京本社 □ 💷 ファイルサート	☞ 編集 >		
disk: 0	● ビンサーの追加…	Physical Disk:	
Physic I	<ul><li>○ 自動検出</li><li>&gt; ○</li></ul>	自動検出を実行する	
✓ (003) e ±	<sup>1</sup> <sup>2</sup> デバイステンプレートの作成… ○	テンプレートを使用して自動検出を実行する	
2	↓ アルファベット順にソート		
disk: 0	會 削除	disk: 0 - disk ty 3 ミリ柳 名4 %	
	@ クローン	Yemory: Physi 57 % SNMP メモリ 73 %	
+ センサ	24 经融 🔪		

#### テンプレート選択画面で以下の2項目をチェックして[OK]をクリック

- Buffalo TeraStation NAS
- □ 一般的なデバイス(Ping 監視のみ)

			「新規ログエントリー
次のテン	×		
		検索	٩
•	テンプレート名		
	20211108temp		
	ADSL		I I
	Amazon CloudWatch	-	
	Buffalo TeraStation NAS		
	Cisco ASA VPN		

メールサーバー (一般)
一般的なデバイス(Ping 監視のみ)
一般的なデバイス(SNMP 有効)
一般的なデバイス(SNMP 有効、詳細)
環境ジャカルタ

# 自動検出実行される

🖗 🔲 TeraStation TS5410 自動検出実行中 (0%) 🏳

センサーが自動的に追加、順次監視開始

🗉 🖪 TeraS	Station TS5410 障	3			
	? TeraStation Arr	? TeraStation Arr	<ul> <li>TeraStation Dis Member of Arr</li> </ul>	? TeraStation Dis	? TeraStation Dis
	? TeraStation Dis	? (001) lo	? (003) eth1	✓ SNMP CPU の 9 %	Buffalo TeraSta 0 #
	<ul> <li>SNMP Linux の</li> <li>1.05</li> </ul>	? SNMP Linux 🗵	+ センサー追加		

PRTG のセンサーで TeraStation を監視できるようになりました。

# 3.5 自動検出で追加されたセンサー(監視項目)の内容

自動検出で追加されたセンサーを紹介していきます。

デバイスオブジェクトをクリックするとデバイスの[全般]画面へ遷移し、追加センサーを一覧表示で 確認できます。

※ 実際に追加されるセンサータイプ、センサー名は TeraStation の設定、使用状況により変化し ます。

○ホーム ポーム デバイ	デル イス ローカル イス Teras	イス ライフラリ プローブ * グループのクローン Station TS5410 <sup>P</sup> ***\$	センサー 言報 TeraStation TS5410	マップ レ -	ボート ログ	チケット 設定	
	○ 全般	2日	30 日	365 日	▲ 警報	0 システムイン	フォメーション
	ここにセン	サーゲージを表示するには、1 つま;	たは複数のセンサーの優先度	を次のように変更してくた	Eさい: ★★★★☆/★★	***.	
떱	莅置▼	センサー 🗘		ステー	<b>9</b> ス <sup>⊕</sup> メッ1	セージ	
4	₽1.	TeraStation Array: 1		アップ	ОК		
4	<b>₽</b> 2.	TeraStation Array: 2		アップ	ОК		
4	<b>₽</b> 3.	✓ TeraStation Disk: 1		アップ	ОК		
4	<b>₽</b> 4.	TeraStation Disk: 2		アップ	OK		
4	<b>₽</b> 5.	TeraStation Disk: 3		アップ	ОК		
4	<b>₽</b> 6.	✓ TeraStation Disk: 4		アップ	ОК		
4	<b>₽</b> 7.	✓ (001) Io Traffic		アップ	ОК		
4	<b>₽</b> 8.	✓ (003) eth1 Traffic		アップ	ОК		
4	<b>₽</b> 9.	✓ SNMP CPU の負荷		アップ	ОК		
4	<b>ŀ</b> 10.	✔ Buffalo TeraStation システム正	常性	アップ	BUFFA	LO "TeraStation" "TS5410D Ver.5.00	
4	₽11.	✓ SNMP Linux の負荷平均		アップ	ОК		
4	<b>₽</b> 12.	✓ SNMP Linux メモリ情報		アップ	ОК		
4	<b>₽</b> 13.	V Ping		アップ	ОК		
					<< < 12	b 6 13/13 >>>>	

#### Buffalo TeraStation システム正常性

センサー名:

Buffalo TeraStation システム正常性

センタータイプ:

SNMP Buffalo TS システムの正常性

説明:

TeraStation のシステム全体を監視

各チャネルではエラーや警告の発生数、CPU とメモリの使用状況、フェイルオーバーの状態、ファ ームウェアの状態、稼働時間を監視

※TeraStationの設定や利用状況によって監視できるチャネルは変化します。





#### 参考:バックアップの失敗を検知した際にセンサーが警告状態に変化

#### **TeraStation Array**

センサー名: TeraStation Array: 1 センタータイプ: SNMP カスタムテーブル 説明: RAID Array の状態、使用状況などを監視

Array ごとにセンサーが作成される。

TeraStation の MIB、OID: 1.3.6.1.4.1.5227.27.1.3 に基づいてセンサーが自動作成される。



#### **TeraStation Disk**

センサー名:

TeraStation Disk: 1 センタータイプ: SNMP カスタムテーブル

説明:

#### S.M.A.R.Tを元にしたドライブの状態、使用状況監視

ドライブごとにセンサーが作成される。

TeraStation の MIB、OID: 1.3.6.1.4.1.5227.27.1.2 に基づいてセンサーが自動作成される。



#### SNMP トラフィック

センサー名 : (003) eth1

センタータイプ:

SNMP トラフィック 64bit

#### 説明:

インターフェイスのトラフィック量監視、「エラー」「廃棄」「マルチキャスト」「ブロードキャスト」のトラ フィック監視

デバイス ローカルプローブ ▼ TeraStation TS5410 ▼ (001) lo ▼ センサー (001) lo や \*\*\*☆☆ (\*\*) 2 30 365 ライブデータ 日 日 日 Ф 9 ЭХУН <u>「</u> 履歴データ ログ 設定 通知トリガー 全般 最新スキャン: 最新アップ: 最新ダウン: アップタイム: 22 秒 22 秒 100.0000% 負荷: ダウンタイム: 適用率: センサータイプ: SNMP トラフィック 64bit 0.0000% 100% 依存関係: 監視間隔: Autonomous: ID: いいえ #14923 60秒 親 受信エラー Traffic Total Traffic In Traffic Out 11 kbit/秒 0 #/秒 11 kbit/秒 受信プロードキャスト 受信マルチキャスト 受信破棄 0 #/秒 0 #/秒 0 #/秒 送信エラー 送信ブロードキャスト 送信マルチキャスト 0 kbit/秒 23 kbit/秒 0 #/秒 0 #/秒 送信破棄 0 #/秒

#### インターフェイスごとにセンサーが自動作成される。

#### SNMP CPU の負荷

センサー名: SNMP CPU の負荷 センタータイプ: SNMP CPU の負荷 説明: CPU 負荷の監視



#### SNMP Linux の負荷平均

センサー名:

SNMP Linux の負荷平均 センタータイプ: SNMP Linux の負荷平均 説明:

#### CPU 負荷平均の監視、OID: 1.3.6.1.4.1.2021.10 に基づいた監視



#### SNMP Linux メモリ情報

センサー名: SNMP Linux メモリ情報 センタータイプ: SNMP Linux メモリ情報 説明:

#### メモリの監視、OID: 1.3.6.1.4.1.2021.4 に基づいた監視



#### Ping

センサー名 : Ping センタータイプ : Ping 説明 :

Ping による死活監視、応答時間監視



# 3.6 TeraStation の設定と使用状況によって追加されるセンサー

本手順書の設定では追加されなかったが、TeraStationの設定と使用状況によっては、 TeraStationのOIDに基づいた以下のセンサーが自動追加されます。

#### **TeraStation Logical Vol**

センサー名: TeraStation Logical Vol: センタータイプ: SNMP カスタムテーブル 参照する OID: 1.3.6.1.4.1.5227.27.1.6.1

#### **TeraStation iSCSI Vo**

センサー名: TeraStation iSCSI Vol センタータイプ: SNMP カスタムテーブル 参照する OID: 1.3.6.1.4.1.5227.27.1.9

# 3.7 センサー(監視項目)の手動追加

# デフォルトセンサーの手動追加

センサーは自動検出だけでなく、手動でも追加できます。 デフォルトのセンサーの中から選んで追加、TeraStationの MIB をインポートしてカスタムセンサー を作成することもできます。

#### 手動追加手順



ウィザードで追加したいセンサーを検索。

「Buffalo」で検索するとデフォルトのセンサー「SNMP Buffalo TS システムの正常性」が表示される。 クリックして追加。

※その他のデフォルトセンサーも同様に追加できます。

ł	デバイス ローカルプローフ	プ ・ TeraStation TS5410 セン	ンサーの追加 (1/2)		
	デバイスへの <b>セン</b> ち	ナーの追加 TeraStation	TS5410 [192.16891.52]		(ステップ 1/2)
		<ul> <li>監視項目は?</li> <li>可用性/アップタイム</li> <li>環域/トラフィック</li> <li>運度/パフォーマンス</li> <li>ロレ 使用率</li> <li>ディスク使用状況</li> <li>メモリ使用星</li> <li>ハードウェアパラメーター</li> <li>ネットワークインフラ</li> <li>カスタムセンサー</li> </ul>	<ul> <li>監視対象のシステムは?</li> <li>Windows</li> <li>Linux/mac0S</li> <li>磁想 0S</li> <li>ストレージとファイルサーバー</li> <li>メールサーバー</li> <li>ナータベース</li> <li>クラウドサービス</li> </ul>	監視方法は? > Ping > SNMP > WMi > パフォーマンスカウンター O HTTP > SSH > パケットスニッフィング > xFlow > PowerShell ○ プッシュメッセージレシーバー ● PRTG Cloud	
	<センサーの作成をキャ 検索 Q Buffalo センサータイプの SNMP Buffalo TS シス <sup>登化</sup> SNMP を使用して Buffale NAS のシステム正常性を	マンセル D一致 Sテムの正 ? o TeraStation 監視	> 他のセン <del>!</del>	ナータイプをお探しですか? PRTG セ 1 t	ンサーハブをご覧ください 2ンサータイプの一致 
	Buffalo TeraStation NAS のコ ソース使用状況、アップダ・ す。モデルやファームウェ のサポートが限られる場合が	エラー、警告、リ イムを聴視しま アによっては、値 があります。 ●			

# 3.8 TeraStation の MIB をインポートしてカスタムセンサーを作成

TeraStationの MIB ファイルをバッファローのウェブサイトから入手し、Paessler のフリーソフト「MIB Importer」を使用してインポートします。その後、MIBファイルの内容からさまざまなカスタムセンサ ーを作成することができます。

※MIB Importer については次をご確認ください。ジュピターテクノロジーの PRTG 情報発信サイト ※詳細はジュピターテクノロジーまでお問合せください。

#### SNMP ライブラリセンサーの追加手順

MIBファイルインポート後、センサー追加から「SNMP ライブラリ」センサーを追加。

デバイスへの <b>センサーの追加</b> Te	raStation TS5410 [192.1	[68.91.52]						(ステップ 1/2
	監視項目は?			監視	対象のシステム			
	○可用性/アップタイム ○帯域/トラフィック	<ul> <li>CPU 使用率</li> <li>ディスク使用</li> </ul>	〇 ハードウェアパラ 秋況 〇 ネットワークイン	x-9- Ow 75 Ou	ndows ux/macOS	0ストレージ 0メールサー		
	○ 速度/パワォーマンス	○ メモリ使用語	■  ● カスタムセンサー 監視方法は?	0*	EOS			
			O Ping O SNMP O	HTTP SSH	O PowerShell O プッシュメッ†			
			O WMI O					
			0।राज्र-राज्य्र्स्स्ट्रेज्य्य- 0	xFlow			> 他のセンサータ	イブをお探しですか? PRTG センサーバブをご覧く)
センサーの作成をキャンセル	検索 Q 名前書	または説明を入け	<b>0 レック・マンスサウンター 0</b> りして検索	xFlow			> 物のセンサータ 6 センサータイプの一要	イブをお願しですか? PRIG センサーノブをご覧く/ 文
センサーの作成をキャンセル ?ンサータイプの一致	検索 Q 名前:	たは説明を入っ	<b>ロルフォーマンスガウンター 〇</b> りして検索	xFlow			> 物のセンサータ 6 センサータイプの一覧	イブをお探しですか? PRIG センサーバブをご覧く/ 文
<ol> <li>ンサーの作成をキャンセル</li> <li>ンサータイプの一致</li> <li>MP カスタム ?</li> <li>MP を規則して特定の OD から返され 数倍を監視</li> </ol>	検索 Q 名前部 SNMP カスタムアドパン SNMP を使用して、特定の 10 個)から返される現象を	たは説明を入っ - スト ? OID (最大 MUR (最大 MUR )	O/ロォーマンスがシッチー O りして検索 SNMP カスタムテーブル SNMP 超音で読まされるテーブルの トリを監視	xFlow ? SNMP コエン SNMP 表 な学手	り <mark>スタム文字列</mark> 使用して特定の OID か を監視	? ^552th	・ 他のセンサータ 6 センサータイブの一覧 5NMP カスタム文字列のルック アッパ アッパ 定の 00 から返される文字列を監訳 定の 00 から返される文字列を監訳	イブをお探しですか? PRIG センサーノブをご覧く) 文 7 ? SNMP ライブラリ ? バ時 SNMP とコンパイルした MB ファイル Collib ファイル」で使用してデバイス を発現
センサーの作成をキャンセル 2ンサータイプの一致 NAP カスタム ? NAP なみして特定の OID から返され 適性を空間 部のの を起するには、代わた DAP バタムアドレンターを使用しま ・	検索 Q 名前 5NMP カスタムアドパン SNMP を提明して、特徴の 10回 から返れる登録を 12000のかを振興するには 584P カスタマイズビッサー参	たは説明を入7 スト ? 2010 (場大 登現 8(日D)55、 (192)55、 1010 10	O / フォーマンスがかシター ○ りして検索 SNMP カスタムテーブル SNMP 知スタムテーブル SNMP 経営で燃きれるテーブルの トリを監視 テーブルバインに除たい後のチャネパ が高示されます。	afbm ? SNMP エン SNMP 初 る文学身 の影能 文学身に 思念記と	<mark>ウスタム文字列</mark> 使用して特定のOID が 登業現 Batha急速を抽出し、こ さまず。	? ^ら返され この他に上	) 色のセンサータ 6 センサータイプの一手 6 センサータイプの一手 5 MMP カスタム文字判のレック 7 W 7 5 MMP およりレックアップを開 7 200 中から直ては37時を訪 7 2005中から直しい。クップがあま 7 2005中から直しい。クップがあま 7 2005中から直しい。 7 2005中から目のです。	<ul> <li>イブをお探しですか? PRIG センサーバブをご覧く J</li> <li>タ</li> <li>マ? SINAP ライブラリ ?</li> <li>アパレキ RNAP ごコンパイルした MIB ファイル (adib ファイル) を使用 ファイル を監視 5000 グイシターンエースとキューの目のの スワムとレーンス AC WAR (VGP3)- DAG OUED 、Inna, BOP, DMAn, Elbertiak, Not Tamenook, Proy, OSP AUGU, Source TCP, UDP 32-2 を訪別しま T,</li> </ul>

# インポートした TeraStation の MIB を選択。

Apc ups.oidlib	8
Apcsensorstationlib.oidlib	
Basic linux library (ucd-snmp-mib).oidlib	
Buffalo_mib.oidlib	
Cisco-interfaces.oidlib	
Cisco-queue.oidlib	11
Dell storage management.oidlib	
Dell systems management instrumentation.oidlib	
Hp laserjet status.oidlib	

# MIB の内容が表示されるので、監視したいエントリをチェックし[作成]をクリック。 ※エントリは検索ボックスで検索できます。

SNMP ライブラリ固	有の設定	
5	イブラリ 0 C:\Program Files (x86)\PRTG Netw	vork Monitor\snmplibs\Buffalo_MIB.oidlib
ライブラリ OID		作成 検索 Q
□ MIBモジュール	カテゴリ	名前
BUFFALO-NAS-MIB	nas service status	nas service status tera search
BUFFALO-NAS-MIB	nas service status	nas service status cloud service
BUFFALO-NAS-MIB	nas service status	nas service status web axs sync
BUFFALO-NAS-MIB	nas service status	nas service status mysql server
BUFFALO-NAS-MIB	nas service status	nas service status web server
BUFFALO-NAS-MIB	nas service status	nas service status print server
BUFFALO-NAS-MIB	nas service status	nas service status iscsi
BUFFALO-NAS-MIB	nas service status	nas service status raid maintenance
BUFFALO-NAS-MIB	nas service status	nas service status nfs

選択したエントリを監視するカスタムセンサーが追加されます。

# 3.9 SNMPトラップ監視

TeraStation が発呼する SNMP トラップメッセージを PRTG で監視することができます。 PRTG に「SNMP トラップレシーバー」センサーを追加し、TeraStation からの SNMP トラップメッセ ージを受信、保存します。

# SNMP トラップレシーバーセンサーの追加手順



センサー追加ウィザード画面、「トラップ」で検索。 SNMP トラップレシーバーセンサーをクリックして追加。

	監視項目は?	監視対象のシステムは?	監視方法は?
	○ 可用性/アップタイム	O Windows	
	○帯域/トラフィック	O Linux/macOS	
	○速度/パフォーマンス	O 仮想 OS	O WMI
	O CPU 使用率	Oストレージとファイル <del>サ</del> ーバー	0パフォーマンスナ
	〇ディスク使用状況	O メールサーバー	Онттр
		0 <i>デ</i> -タベ-ス	O SSH
		○ クラウドサービス	O $R$ $y$ $y$ $y$ $z$ $z$ $y$ $z$
			O xFlow
	0 == 7 = 2 = 2 = 2 = 2 = 2 = 2 = 2 = 2 =		O PowerShell
	O JAGAC JU-		○プッシュメッセ-
〈センサーの作成をキ・	ャンセル	> 他のセンち	ナータイプをお探しです
検索 <b>Q</b> トラップ	]		
検索 <b>Q</b> トラップ	]		
検索 <b>Q</b> トラップ センサータイプ(	D一致		
検索 Q トラップ センサータイプ( SNMP トラップレシ・	の一致 -バー <b>?</b>		
検索 <b>Q</b> トラップ センサータイプ( SNMP トラップレシ・ SNMP トラップメッセ-	の一致 -バー ? -ジの受信と分析		
検索 Q トラップ センサータイプ( SNMP トラップレシ・ SNMP トラップメッセ- SNMP v3 トラップには対応 わりに SNMP v1 または v2	<b>ひ一致</b> -バー ? -ジの受信と分析 Sしていません。代 iを使用してくださ		

# [作成]をクリック

デバイスへの <b>センサーの追加</b> TeraStation TS5410 [192.168.91.52]	(7	、テップ 2/2)	
(キャンセル			
センサー基本設定			
センサー名 <sup>(1)</sup> \$NMP トラップレシーバー			
親のタグ <sup>®</sup>			
タグ ® snmptrapsensor × O			
優先度 ◎ ★★★☆☆		作成	e
SNMP トラップ固有の設定			
リッスン対象ポート ® 162			
メッヤーや保持期間 0 32日	~		

SNMP トラップレシーバーセンサーが追加される。

*	デバイス	コーカルプローブ	<ul> <li>TeraStat</li> </ul>	ion TS541	D 🔻 SNN	IP トラップレシーバ	- •			
	センサー OK	SNMP トラ	ップレシー	- <i>\</i> (_ ⊧	***					
		(*)) ライブデータ	<b>2</b> 日	30 日	365 日	■ メッセージ	▲ 履歴データ	■ □グ	<b>ゆ</b> 設定	▲ 通知トリガー
			最新スキャン 1 <b>秒</b>	4		最新アップ: 1 <b>秒</b>		最	新ダウン:	
			ダウンタイム 0.0000%	<b>x</b> ;		適用率: 100%		tz SM	ンサータイン NMP トラップ	プ: プレシーバー
			依存関係: <b>親</b>			監視間隔: 180 <b>秒</b>		At U	utonomous: いえ	
	メッセーシ	2			エラー	警告	(前兆あり)	破棄		
					0 #/秒	0#/#	9	☆ ३ 0 #/種		0.A
	0 #/秒	0 #/秒	1	*/秒 o ¥						

#### [メッセージ]タブで受信したメッセージを確認できる。

n≉ ; ∕t	デバイス ローカルプローブ 2ンサー SNMP トラ	▼ TeraStation TS5410 ▼ S ップレシーバー <sup>₽</sup> ★★★	SNMP トラップレシ	-/(- ·						
	ок ○ 全般	(*)) ライブデータ	2 日	30 日	365 日	■ メッセージ	▲ 履歴データ	<b>□</b> □ 1	✿ 設定	▲ 通
	トラップメッセージ									
		Source A	aent En	terprise			Bindings			
	2021/11/26 11:01:04	192.168.91.52	gent Li	an prise			SNMPv2-MIB:snmpT SNMPv2-SMI:enterp SNMPv2-SMI:enterp SNMPv2-SMI:enterp	rapOID.0 = SNMPv2-SMI::e rises.5227.27.1.5.1.2.1 = I54 rises.5227.27.1.5.1.3.1 = 20 rises.5227.27.1.5.1.4.1 = 07	enterprises.5227.27.2.2 kbackuptask01_failure_info 21/11/26 10:46:12 E50B1A0A2E0C002B0900	
	2021/11/26 11:00:34	192.168.91.52					SNMPv2-MIBesnmpT SNMPv2-SMleenterp SNMPv2-SMleenterp SNMPv2-SMleenterp	rapOID.0 = SNMPv2-SMI::e rises.5227.27.1.5.1.2.1 = I54 rises.5227.27.1.5.1.3.1 = 207 rises.5227.27.1.5.1.4.1 = 071	enterprises.5227.27.2.2 k:backuptask01_failure_info 21/11/26 10:46:12 E50B1A0A2E0C002B0900	
	2021/11/26 11:00:04	192.168.91.52					SNMPv2-MIBosnmpT SNMPv2-SMioenterp SNMPv2-SMioenterp SNMPv2-SMioenterp	rapOID.0 = SNMPv2-SMI::e rises.5227.27.1.5.1.2.1 = I54 rises.5227.27.1.5.1.3.1 = 207 rises.5227.27.1.5.1.4.1 = 071	enterprises.5227.27.2.2 kbackuptask01_failure_info 21/11/26 10:46:12 E50B1A0A2E0C002B0900	
	2021/11/26 10:59:34	192.168.91.52					SNMPv2-MIB::snmpT SNMPv2-SMI::enterp SNMPv2-SMI::enterp	rapOID.0 = SNMPv2-SMI::e rises.5227.27.1.5.1.2.1 = 154 rises.5227.27.1.5.1.3.1 = 20	enterprises.5227.27.2.2 kbackuptask01_failure_info 21/11/26 10:46:12	

# トラップメッセージの変換と手順

トラップメッセージを読みやすい形へ変換できます。

TeraStationの MIB ファイルを PRTG にインポートすることで変換されます。

※カスタムセンサーを作成するための MIB ファイルインポートとは異なる作業です。カスタムセンサーのために MIB ファイルをインポートしても変換されません。また、この作業でインポートした MIB ファイルをカスタムセンサーの作成には使用できません。

※この作業には PRTG の再起動が必要です。

バッファローの MIB ファイル (Buffalo.mib.txt、BUFFALO-NAS-MIB.txt)を用意し、以下のパスにコ ピー C: ¥Program Files (x86) ¥PRTG Network Monitor ¥MIB

#### コアサーバーを再起動

設定->管理ツール->PRTG コアサーバーサービスの再起動 メッセージを確認するとOID部分がわかりやすく変換されています。 変換前

#### Bindings

```
SNMPv2-MI8::snmpTrapOID.0 = SNMPv2-SMI::enterprises.5227.27.2.2
SNMPv2-SMI::enterprises.5227.27.1.5.1.2.1 = I54:backuptask01_failure_info
SNMPv2-SMI::enterprises.5227.27.1.5.1.3.1 = 2021/11/26 10:46:12
SNMPv2-SMI::enterprises.5227.27.1.5.1.4.1 = 07E50B1A0A2E0C002B0900
```

```
SNMPv2-MI8::snmpTrapOID.0 = SNMPv2-SMI::enterprises.5227.27.2.2
SNMPv2-SMI::enterprises.5227.27.1.5.1.2.1 = I54:backuptask01_failure_info
SNMPv2-SMI::enterprises.5227.27.1.5.1.3.1 = 2021/11/26 10:46:12
SNMPv2-SMI::enterprises.5227.27.1.5.1.4.1 = 07E50B1A0A2E0C002B0900
```

#### 変換後

これで、トラップメッセージが変換されるようになりました。

#### Bindings

```
SNMPv2-MIB::snmpTrapOID.0 = BUFFALO-NAS-MIB::nasInformationOccur
BUFFALO-NAS-MIB::nasInformationMsg.1 = I54:backuptask01_failure_info
BUFFALO-NAS-MIB::nasInformationDate.1 = 2021/11/26 10:46:12
BUFFALO-NAS-MIB::nasInformationDateAndTime.1 = 07E50B1A0A2E0C002B0900
```

SNMPv2-MIB::snmpTrapOID.0 = BUFFALO-NAS-MIB::nasInformationOccur BUFFALO-NAS-MIB::nasInformationMsg.1 = I54:backuptask01\_failure\_info BUFFALO-NAS-MIB::nasInformationDate.1 = 2021/11/26 10:46:12 BUFFALO-NAS-MIB::nasInformationDateAndTime.1 = 07E50B1A0A2E0C002B0900

# 4 まとめ

Γ

ここまで、PRTG でどのように TeraStation が監視できるか、また監視までの手順を記載しました。 自動検出、センサーの紹介、センサーの手動登録、MIBからのセンサー作成、SNMPトラップ監視 について説明しました。

ジュピターテクノロジー株式会社(Jupiter Technology Corp.)

住所:	〒183-0023 東京都府中市宮町一丁目 40 番地 KDX 府中ビル 6F	
URL:	https://www.jtc-i.co.jp/	
電話番号:	042-358-1250	
FAX 番号:	042-360-6221	
お問い合わせ先:	https://www.jtc-i.co.jp/contact/index.html	

発行日 2021 年 12 月 10 日

更新日 2022 年 10 月 14 日

ジュピターテクノロジー株式会社

# 変更履歴

版	発行日	変更内容
Rev. 1.0	2021/12/10	初版作成
Rev.1.0.1	2022/10/14	会社住所の変更